

# PART 2

## 説明・活用表現



PART 1 では単語とその相性のいい語句を使ったさまざまな表現を紹介しました。しかし、いくら表現を知っていても、文の中で使いこなすには、それらの使い方を知らなければいけません。

そこで、この PART 2 以降では、そうした語句の使用法に重点を置き、その活用法を紹介していきます。

本 PART 2 は以下のようなポイントを扱います。

- 1 グラフ・統計値の説明
- 2 数量表現
- 3 時の表現
- 4 語の定義・説明
- 5 定番フレーズ

## 1 グラフ・統計値の説明

グラフを見て、そのグラフの表している内容、グラフから読み取れることを述べる、という問題は比較的良好に出題されます。ここではそうした問題の解答を書くのに必要な「型」を身につけましょう。

### (1) まず何を示したグラフ・図表なのか説明する

a) 「このグラフは…を示している」を表現するときは、以下の型を覚えておくとよい

S (...は)	V (示している)	O (...を)
<b>This graph</b> (このグラフ)	<b>shows</b> <b>illustrates</b> <b>explains</b> <b>indicates</b> <b>accounts for</b>	...
<b>The bar graph</b> (棒グラフ)		
<b>The pie chart</b> (円グラフ)		
<b>The line graph</b> (折れ線グラフ)		
<b>The table</b> (表)		
<b>The chart</b> (図)		
<b>The diagram</b> (図)		

注1) 複数のグラフや表を指すときは名詞を複数形にして動詞の三単現の-sを取る。(These graphs show ... のように)

注2) account forは「説明する」の意味。

注3) 「上にあげたグラフ」「以下のグラフ」と書きたい場合は以下に注意。

「上のグラフは…」 ○ the **above** graph / ○ the graph **above**

「以下のグラフは…」 × the **below** graph / ○ the graph **below**

(▶ belowには形容詞用法がないので名詞の前に置けない)

※なお、折れ線グラフが2本あるうちの「上のグラフ」「下のグラフ」は、the upper graph, the lower graph

b) Oの位置に使える代表的な名詞句は次のようなもの

【変化を表すもの】

the a	<b>gradual</b> (徐々の)	<b>change</b> (変化) <b>increase</b> (増加) <b>decrease</b> (減少) <b>drop</b> (下降)	<b>in ~</b> (~の点での)
	<b>sharp</b> (急激な)		
	<b>steady</b> (安定した)		
	<b>slight</b> (わずかな)		
	<b>considerable</b> (かなりの)		

【数量・割合を表すもの】

○ **the number of ...** ○ …の数 (▶「…」の位置に来るのは原則、無冠詞複数の可算名詞→p.194)

例 the number of *hours* (時間数)

○ **the amount of ...** ○ …の量 (▶「…」の位置に来るのは原則、不可算名詞)

例 the amount of *time* spent on leisure activities  
(余暇の活動に使われた時間の量)

○ **the percentage of ...** ○ …のパーセンテージ

例 the percentage of the students who answered correctly  
(正しく答えた生徒の割合)

○ **an increase of ... percent** ○ …パーセントの増加

例 a slight increase of two percent (2%の微増)

c) その名詞に以下のような副詞句や形容詞句を添えて目的語をさらに詳細に説明する

#### グラフの示す時期

- (in each of the years) from 2010 to 2020
- between 2010 and 2020
- over a period of ten years (10年間にわたって)
- in different years (異なった年の)
- during the period shown in the graph  
(グラフ中で示された時期の間)
- in the first half of 2022  
(2022年の上半期の)

どこで	<ul style="list-style-type: none"> <li>• in three different countries (3つの異なる国で)</li> <li>• in different areas of Japan (日本の各地で)</li> </ul>
区分	<ul style="list-style-type: none"> <li>• by gender (男女別の)</li> <li>• by season (季節ごとの)</li> <li>• by region (地域ごとの)</li> </ul>

さらに、覚えておくと便利な形容詞や副詞を、相性のいい語句とともにいくつかあげておきます。

**【形容詞】** the **annual** sales (年間の売り上げ)  
the **average** time (平均時間)  
the **total** amount (総量)

**【副詞】** be **constantly** changing (絶えず変動している)  
be **gradually** decreasing (次第に減少しつつある)  
be **steadily** increasing (着実に増えている)

以上の a) ~ c) を使って書くと次のような文ができます。

**例1)** The table above shows the average amount of time per day spent on social media among high school students in Japan in 2015 and in 2020.

(上の図は2015年と2020年に日本の高校生がSNSに費やした1日あたりの平均時間を示しています)

**例2)** The graph below shows the change in the percentage of men and women aged 65 or over from 1980 to 2020 in various countries.

(以下のグラフは様々な国での1980年から2020年までの65歳以上の男性と女性の割合の変化を示しています)

## (2) グラフからわかることを説明する

グラフから読み取れる情報を書く導入となるフレーズをいくつかあげておきます。

- グラフによると…ということがわかります。
  - ☉ According to the graph, we can see that ...
- グラフから…ということが明らかです。
  - ☉ It is clear from the graph that ...
- グラフからわかるよう、…。☉ As can be seen from the graph, ...
  - (▶このAsは関係代名詞で、後に出る…以降の内容を先行詞としている)
- このグラフは…ということを示しています。
  - ☉ This graph suggests that ...
- …ということが言えます。☉ It can be said that ...
- このことの原因の一つは…。
  - ☉ One reason for this is that ... / This is partly because ...
- これは…が理由かもしれない。☉ This may be because of ...
- これは…であることを意味する。☉ This means that ...
- このことから…だと結論できる。☉ We can conclude from this that ...

以下、さらにポイントとなる事項をあげておきます。

### a) グラフの示す内容を述べるのに役立つフレーズ

- 【対比】** on the other hand (一方で)  
in contrast (それとは対照的に)
- 【類似】** similarly (同様に)  
as with ... (…の場合と同様に)  
during the same time period (同時期の間)
- 【概観】** in general (全般的に)  
overall (全般的に)